

令和5年 造園業死亡災害の事例

各都道府県労働局発表データより作成

	都道府県	事故の型	起因物	災害の状況
1	北海道	墜落・転落	一般動力機械	被災者は、堤防の草刈作業に従事し、堤防の法面で乗用草刈機を運転していたところ、草刈機が用水路に落下し、同機械の下敷きとなった状態で発見されたもの。
2	北海道	転倒	建設機械等	被災者は、樹高約18mの支障木の伐倒準備中、支障木にロープをかけるため高所作業車のバスケットで運転操作を行っていたところ、当該高所作業車が転倒し、バスケットから投げ出されたもの。
3	福島	激突され	立木等	危険木伐採現場において、Y字に分かれている立木を伐採し、分かれた幹の一方の付け根付近をチェーンソーで切断していたところ、当該立木が道路下方に滑ってきて被災者に激突し、5mほど飛ばされ地面に頭部を打ち付けた。
4	福島	飛来・落下	立木等	立木の伐採作業中、チェーンソーで伐倒していた立木の近くに移動したところ、伐倒木とともに倒れ、頭部に落下して死亡した。
5	茨城	転倒	高所作業車	被災者2名はクローラー式高所作業車先端のバケット(定格荷重200kg)に乗り、チェーンソーで高さ約10メートルの樹木の枝払いをしていたところ、高所作業車が後方に倒れ、バケットから投げ出された2名はコンクリート地面に落下し、死亡した。
6	埼玉	墜落・転落	立木等	公園内の立木の剪定作業中、足を掛けていた枝が折れ、墜落したものの。
7	埼玉	その他	その他の起因物	河川敷の除草作業中、スズメバチに刺されたもの。
8	千葉	崩壊・倒壊	立木等	杉の立木(樹高約27m)を伐採作業中、見張りをしていた被災者に切り倒した木が激突した。
9	千葉	墜落・転落	立木等	事業場内の植栽の剪定作業を行っていた。脚立に跨った状態で高枝を切ろうとして身体を伸ばしたところ、バランスを崩して脚立から墜落した。脚立の踏み面の高さは、1.2mであった。
10	神奈川	その他	その他の環境等	集合住宅敷地内の植栽剪定及び除草作業中、低木の庭木剪定を行っていたところ、営巣していたハチに手の甲を刺され、アナフィラキシーショックを発症し入院。2週間後に死亡した。
11	神奈川	墜落・転落	立木等	公共の緑地で立木をチェーンソーで伐倒中、伐倒方向制御のため伐倒予定の立木にロープを掛けて4名で引っ張っていた。予定方向と90度ずれた谷側に倒れたため、ロープから手を離すのが遅れた1名が投げ出され、その先の崖から約7メートル墜落した。
12	神奈川	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	被災者は、10時の休憩明けから、スポーツ施設敷地内で剪定等の植栽管理作業を一人で行っていた。休憩まで一緒に作業していた代表者が現場に戻り、倒れている被災者を発見、救急搬送されたが、熱中症により死亡した。

13	神奈川	墜落・転落	開口部	マンション敷地内に出張し除草作業の際、刈払機・手のこ・せん定ばさみを使い一人で作業中、斜面擁壁の天端(幅約60センチメートル)から、擁壁一体型躯体と擁壁の間の開口部の底へ約9メートル墜落した。
14	神奈川	その他	その他の環境等	ゴルフ場でグリーン周りの除草剤散布作業中、首をハチに刺されアナフィラキシーショックを発症し入院、翌日死亡した。
15	東京	墜落・転落	立木等	民家の庭先での木の剪定作業において、被災者が立ち木に登り木の葉を落としていたところ、約3mの高さから墜落したものの。
16	石川	墜落・転落	立木等	移動式クレーンを使用して高さ約20m、胸高直径約47cmの杉の木をワイヤーで吊り、杉の木の中腹付近を芯切りするため、被災者は、ヘルメット、シットハーネス、胴網、木登り用ガニ、ロープ、ディッセンダー、カラビナを使用して、杉の木に登り、杉の木の上部にワイヤーを括りつけた後、ロープで降りてきていたが、高さ9.32mの芯切りを行う予定箇所付近から、地上まで墜落し死亡したものの。
17	静岡	その他	その他の環境等	草刈り作業中に、手指をハチに刺され、アナフィラキシーショック補助治療薬を使用した、数日後に死亡した。
18	岐阜	その他	その他の環境	貸コテージ周囲の草を刈払機を使って下刈り作業をしていたところ、ハチに刺され、アナフィラキシーショックを起こしたものの。
19	愛知	切れ・こすれ	その他の一般動力機械	ため池周辺で刈払機を用いて除草作業を行っていたところ、刈払機で除草作業中の作業者のそばに近づき、振った刈払機の刃が膝下に接触して負傷した。被災者は出血性ショックにより死亡した。
20	三重	飛来・落下	地山・岩石	被災者は、法面の下で草刈り作業を行っていたところ、他の作業者が法面で玉切を行った木材が転がり落ち、その木材に激突された。
21	大阪	激突され	立木等	斜面の立木の伐倒作業時に、屋根の縁等に当たって跳ね返った伐木が、激突した。
22	佐賀	おぼれ	水	被災者が一人で肩掛式刈払機を使用して、法面勾配34度の農業用水路付近の除草作業を行っていたが、その後被災者が見当たらなくなったため捜索したところ、水路内でうつぶせの状態で沈んでいる被災者が発見され、その場で死亡が確認された。刈払機は被災者の肩に掛けられた状態であった。後日、死因は溺死と判明した。
23	長崎	墜落・転落	高所作業車	立木の伐木作業を行うため、被災者は高所作業車に搭乗し、立木の枝打ち等を行っていたところ、地上高さ約10mより墜落し、死亡したものの。